

平成 27 年度  
横浜市磯子区民文化センター  
指定管理者業務評価報告書

平成 29 年 2 月

横浜市磯子区民文化センター指定管理者選定評価委員会

# 目 次

|      |                                      |   |
|------|--------------------------------------|---|
| I    | 指定管理者業務評価について                        | 1 |
| 1    | はじめに                                 |   |
| 2    | 指定管理者業務評価の仕組み                        |   |
| II   | 指定管理施設概要                             | 2 |
| 1    | 施設概要                                 |   |
| 2    | 指定管理者                                |   |
| 3    | 事業目的及び施設運営方針                         |   |
| III  | 評価                                   | 3 |
| 1    | 評価の方法                                |   |
| 2    | 評価の基準                                |   |
| 3    | 評価結果                                 |   |
| 資料 1 |                                      | 8 |
| ○    | 横浜市磯子区民文化センター指定管理者選定評価委員会 委員名簿及び開催経緯 |   |
| 1    | 委員名簿                                 |   |
| 2    | 委員会開催経緯                              |   |
| 資料 2 |                                      | 9 |
| ○    | 平成 27 年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表      |   |

# I 指定管理者業務評価について

## 1 はじめに

指定管理者制度は、公の施設の管理に民間の能力を活用し、市民サービスの向上や経費の節減などを図り、多様化する市民ニーズにより効果的、効率的に対応することを目的とした制度です。磯子区民文化センター（愛称「杉田劇場」）については、この制度が導入されており、横浜市と指定管理者が協定を締結し、公の施設として横浜市が求める「業務の基準」や指定管理者が自ら提案した「提案書」などに基づいた管理運営が行われています。

磯子区民文化センターが市民にとってよりよい施設を目指して歩み続けていくためには、指定管理者による管理運営が適切に行われるとともに、「業務の基準」や「提案書」の達成状況を確認し新たな課題などを明確にして、持続的な管理運営の改善につなげていくことが重要となります。

このため、横浜市磯子区民文化センター指定管理者選定評価委員会（以下、「委員会」という。）は、横浜市や指定管理者から提出された書類や施設見学を通じて、現在の指定管理者による管理運営について評価を行いましたので、ここにその結果を報告します。

## 2 指定管理者業務評価の仕組み

横浜市では、公の施設としての管理運営のより一層の維持向上を図るため、指定管理者による適切且つ継続的な施設運営や業務改善が行われることを目的として、指定管理者の業務評価に関して、以下の4つの仕組みを設定しています。

なお、本委員会による評価は、「外部委員による評価」として位置付けられているものであり、その結果を磯子区長に報告します。また、磯子区長は、指定管理者に評価結果を通知するとともに、磯子区ホームページにて公表します。

### ○ 施設利用者等による評価

市民や利用者から寄せられる意見や要望、及び指定管理者が利用者に対して行うアンケート結果などを通じて、市民ニーズを把握するとともに管理運営の改善につなげる。

### ○ 指定管理者による自己評価

「提案書」の内容に基づき、各年度ごとに事業計画（業務計画）の立案、及び事業結果の報告を行い、指定管理者みずから、「業務の基準」や「提案書」の達成状況について検証し、その評価や改善に向けた取組を行う。

### ○ 行政（横浜市）による評価

区によるモニタリングを実施し、指定管理者から月ごとに業務報告を受け、その確認や点検を行い、管理運営状況の把握及び指定管理者との協議などを行う。

また、各年度の事業結果報告やモニタリングの結果をふまえ、事業計画や目標の達成状況について、行政として評価を行う。

### ○ 外部委員による外部評価

管理運営のさらなる向上につなげるため、行政や指定管理者とは異なる客観的な視点や、より専門的・多角的な知見による評価を行うため、外部委員による業務評価を行う。

## Ⅱ 指定管理施設概要

### 1 施設概要

- (1) 施設名称 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場
- (2) 所在地 横浜市磯子区杉田一丁目1番1号 らびすた新杉田4階
- (3) 内容 ホール(318席)、ギャラリー(113.0㎡)、リハーサル室(99.7㎡)、練習室(3室)、会議室、楽屋、情報コーナー、エントランス、専用搬出入エレベーター等
- (4) 開館 平成17年2月5日
- (5) 指定管理状況 第1期 平成17年2月から平成22年3月31日まで  
第2期 平成22年4月から平成27年3月31日まで  
第3期 平成27年4月から平成32年3月31日まで

### 2 指定管理者

- (1) 事業者名 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／  
特定非営利活動法人チーム杉劇／有限会社アイコンクス／  
株式会社ニックスサービス共同事業体  
代表団体 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団  
理事長 澄川 喜一  
横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1F
- (2) 指定管理期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

### 3 事業目的及び施設運営方針

区民文化センターは、区民の文化振興の拠点として、区民に対し、より開かれた身近な施設となることが期待されており、その運営にあたっては、地域文化や歴史、地域特性を踏まえることが求められます。

そのため、地域のにぎわいや元気を創出し、魅力あるまちづくりに寄与することを目的として、次のことを重点におき、区内の地域文化の振興に資する施設運営や事業を展開することが求められます。

- 区民ニーズを的確に把握し、区民文化センターの運営に反映していくこと
- 区内公共施設との連携協力を推進すること、及び文化活動団体とのネットワークを充実させること
- 新たな文化活動の担い手を育成すること
- 文化活動団体への支援を強化すること
- 地域文化情報を集積し、発信すること

## Ⅲ 評価

### 1 評価の方法

- 平成 27 年度の指定管理業務内容を評価の対象としました。
- 指定管理者が公募時に提出した「提案書」及び「平成 27 年度事業計画」などをもとに、磯子区において評価項目（目標項目・水準）を設定し、各評価項目について、指定管理者による「自己評価」、磯子区による「行政評価」をそれぞれ行いました。
- 「自己評価」、「行政評価」並びに「提案書」、「平成 27 年度事業報告書」などの資料をもとに、本委員会による「外部評価」を行い、「平成 27 年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表」（資料 2）並びに本業務評価報告書を作成しました。

### 2 評価の基準

#### （1）各評価項目の評価（3 段階評価）

以下の基準により、3 段階による評価を行いました。

##### 【 評価基準 】

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| 「A」（標準） | ◆ 目標が達成できている。              |
| 「B」     | ◆ 目標が概ねできている。（一部達成できていない。） |
| 「C」     | ◆ できていない。（目標に大きく届いていない。）   |

#### （2）総合評価（4 段階評価）

各評価項目の評価結果をもとに、以下の基準により、4 段階による評価を行いました。

##### 【 評価基準 】

- |      |                                |
|------|--------------------------------|
| 「優」  | ◆ 全ての評価が「A」評価である。              |
| 「良」  | ◆ 「A」評価が「B」評価よりも多く、「C」評価がない。   |
| 「可」  | ◆ 「A」評価が「B」評価よりも少ないが、「C」評価がない。 |
| 「不可」 | ◆ 評価結果に「C」評価がある。               |

### 3 評価結果

#### (1) 総合評価

| 総合評価                                 |            | 良 |
|--------------------------------------|------------|---|
| 各<br>評<br>価<br>項<br>目<br>の<br>評<br>価 | 1 事業について   | A |
|                                      | 2 運営について   | B |
|                                      | 3 維持管理について | A |
|                                      | 4 収支について   | B |
|                                      | 5 その他      | A |

#### (2) 各評価項目の評価に関するコメント

##### ア 事業について

- 鑑賞から活動まで、多彩で網羅的な企画・事業を実施している。
- 音楽事業、地域活動、イベント等、子どもから高齢者まで幅広い年齢層に積極的に働きかけを行っている。
- 事業提案時の課題を着実に実行しようとしている姿勢が大いに感じられる。
- 区民参加型の事業展開を指向しており、施設の近隣地域だけではなく区全体を対象とした展望が期待できる。
- 「磯子音楽祭」事業は、大変素晴らしい取組であると思う。
- 子どもたちに対する芸術・文化の教育事業については、今後もさらなる取組を期待したい。「ちょこっとカフェこども版!!」は、地域による子どもたちの見守りや育成につながる大変良い取組であるので、広めてほしい。
- 「舞台芸術公演シリーズ」や「いそご文化資源発掘隊」は、当初予定していた回数の実施ができていなかった。「いそご文化資源発掘隊」は、地域に対する理解を深める事業であるので、事業参加者の増加を図っていただきたい。
- 今後の課題として、例えば「音楽や演劇等の感動の源までたどれる事業」や「朗読や静かな映像の活用による内面性に迫る事業」といったような、内容的により実質的な深みを増した事業を目指していただきたい。

- 小・中学生などを対象とした専門的なキャリア教育など、施設が有する舞台美術や音響・照明などの専門性を生かした事業の実施などにも取り組んでみてはどうか。
- 提案書や事業計画書で掲げている事業の方向性はよいが、事業を実施することが目標となってしまう、参加者や利用者の立場に立ったきめ細やかな企画立案が十分になされず、集客や施設利用の促進につなげることが思うようにできていなかったり、本来目指すべき目的の達成や期待する効果を得られていないものも散見された。  
事業目標を実施回数などとするのではなく、そのねらいや期待する効果を明確にし、その達成を目標とするとともに、より具体的な事業結果の検証や新たな課題への対応につなげていただきたい。また、事業やイベントの内容に応じて対象とする参加者等の年齢層を考慮した開催日時を検討するなど、お客様本位の視点に立ってそのニーズを的確に把握し、より多くの参加者や利用者の増加につなげていくよう努めていただきたい。
- 提案書に掲げている「区民主体の運営の実現」に期待していたが、区民との協働に新たな進展があまり見受けられず、協働の意味を取り違えているように感じられた。「杉劇リコーダーズ」や講師の方々などこれまでに築いてきた関係性を大切にしながら、新たな個人・団体・機関とも協力や連携を図るなど、区民にボランティアとして手伝っていただくのみにとどまらず、より多くの区民が気軽に関わりを持ち、主体的に事業に参画していけるような仕組みづくりを進めていくことを期待したい。

## イ 運営について

- 共同事業体として、各事業者がそれぞれの特性を生かした運営を行っている。
- 施設職員の教育がマニュアルに沿って適切になされており、職員によるきめ細かく丁寧な利用者サービスの提供が行われているほか、施設情報の提供・発信についても積極的に取り組んでいる。
- 利用者ニーズの把握については、その結果をより効果的な施設利用の促進や集客につなげていくために、各種アンケートの回収率を高める工夫をしていただくとともに、お客様の立場に立った的確な分析や検討に努めていただきたい。
- 事業に携わるスタッフが当初予定の6名より少ない人数となっている一方で、人件費が予算を大幅に超過しているなど、適正な人員配置がなされていないことが推測される。また、スタッフに多大な負担が生じており、事業の企画立案や検証、事業者間の調整などが十分に行えていないようなので、その見直しと改善を行い、健全な運営体制を整えていただきたい。
- 今回の業務評価における運営面に関する指定管理者の自己評価について、指定管理者自身による反省点や課題等がほとんど挙げられていないのが、気にかかる。

## ウ 維持管理について

- 業務の基準に定められた内容に沿って、施設の維持管理や環境への配慮について適切に行われている。
- ごみの持ち帰りの徹底化は、施設職員だけでなく来館者の環境への配慮に対する意識の高まりもあり、良い結果につながっているため、今後の継続に期待したい。
- 指定管理者は、安全な施設の提供のために、指定管理期間における維持管理だけでなく、劣化状況や保守点検結果を踏まえた修繕計画の策定やその予算措置対応など、中長期的な視点での維持管理や事故等の防止にも努めていただく必要がある。  
　　今後は、日常点検及び定期点検の結果を踏まえた早期の修繕対応やそのことによる修繕費用の削減を図るなど、施設の長寿命化に向けた更なる取組を期待したい。
- 29年度には耐震対策のためのホール天井改修工事も予定されているが、施設の運営や維持管理については、指定管理者と行政で十分な協議・調整を図っていただきたい。

## エ 収支について

- コストの削減を高く意識し、事務費や管理費の削減につなげている。
- 外部資金の導入について、地域や企業からの協賛金の獲得に努めている。
- 利用料金収入については明確な数値目標があるので、それを達成する必要がある。
- 自主事業におけるチケット収入が予算に対し大幅なマイナスとなっている点など、事業計画の目標設定がやや甘いように感じられる。文化振興を目的として、当初から収支のバランスをとることが難しい事業もあると思われるが、将来的な展望や目標をしっかりと定め、それに向けた集客や収支を見越した企画立案を行うとともに、その改善に向けた努力を行っていく必要がある。
- 人件費や自主事業費など予算に対し大幅な超過となっている支出内容については、事業の達成状況やその妥当性、人員配置や運営体制の健全性などの課題に密接に関わる事項であるので、超過した理由を明らかにするとともに、その改善に努めていただきたい。

## オ その他

- 危機管理対策や個人情報の保護、コンプライアンス対応について、大きなトラブルも発生しておらず、適切に対応している。
- 危機管理マニュアルに基づいて防火防災訓練や救急救命研修、緊急時の避難ルートの確認なども行われている。



- 駅前複合商業施設内という立地条件や利便性、建物の構造などの特性を考慮し、訓練の精度を高めるとともに、防災管理の徹底や他の事業者との協力体制の構築に引き続き努めていただきたい。
- 施設利用者は、緊急時の施設側の対応などについて「何も知らない」というのが実情であるので、利用者との打ち合わせ等の機会を通じて、緊急時の対応の確認や説明を十分に行うほか、利用内容や状況に応じた対応について協議を行うなど、安全面に対する配慮をきめ細かく行っていただきたい。

### (3) 総括

横浜市芸術文化振興財団を中心とした共同事業体として、各事業者がその特性を生かした様々な事業や適切な施設の維持管理を行っており、指定管理業務の状況は概ね良好であるといえます。

しかしながら、事業内容やその結果については、利用者の立場に立ったきめ細やかな企画立案が十分になされず、本来目指すべき目的の達成や効果が得られていない部分が見受けられます。また、事業収入の大幅な不足や企画運営に携わるスタッフへの過度な負担など、収支や人員の管理についても憂慮される点が見受けられます。

今後は、施設運営の現状やその課題を十分把握した上で、適切な収支管理や人員体制のための見直しを行っていただき、利用者を尊重し、その立場に立った運営を目指すとともに、提案書に掲げている「区民との協働による区民主体の運営の実現」を着実に進めていっていただくことを期待します。

## 横浜市磯子区民文化センター指定管理者選定評価委員会 委員名簿及び開催経緯

## 1 委員名簿（敬称略、五十音順）

| 氏 名    | 所 属 等            |
|--------|------------------|
| 石井 幸子  | 東京地方税理士会 横浜南支部   |
| 寺井 恵子  | 磯子区文化協会 邦楽部 理事   |
| 三上 勇夫  | 洋光台連合自治町内会 会長    |
| ○茂木 一衛 | 横浜国立大学 名誉教授      |
| 吉弘 初枝  | NPO法人 横浜市民アクト 理事 |

※○印は委員長

## 2 委員会開催経緯

| 開催日時・場所                                                                       | 審議内容等                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| <p>■ 第1回委員会</p> <p>日時 平成28年12月14日（水）<br/>午前10時～12時</p> <p>場所 磯子区民文化センター</p>   | <p>1 委員長の選出</p> <p>2 評価項目の決定・評価の進め方について</p> <p>3 施設見学</p> |
| <p>■ 第2回委員会</p> <p>日時 平成29年2月2日（木）<br/>午後2時～4時15分</p> <p>場所 磯子区役所6階601会議室</p> | <p>平成27年度横浜市磯子区民文化センター<br/>指定管理者業務評価について</p>              |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                                                                                                                               |                                                                 | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 自己評価<br>(コメント)                                                           | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                                                                                    | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目標項目                                                                                                                             | 目標水準                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                          |          |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <b>1 事業について 【提案書】 P 5・10</b>                                                                                                     |                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                          |          |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (1) 文化芸術鑑賞の機会の提供とまちの賑わいづくり<br>施設を利用して実施される公演の企画者・出演者を町内会や地域とつなぎ、祭りやイベントへの参加など地域により近いところから文化芸術の間口を広げ、鑑賞の機会を増大しつつ、まちの賑わいづくりに貢献します。 |                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                          |          |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 舞台芸術公演シリーズ                                                                                                                       | 演劇やクラシック音楽、能、歌舞伎など舞台芸術公演を行います。                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>7/25 (土) 日下紗矢子&amp;ペーター・ブルンズ デュオ・リサイタル (入場者数: 139名)</li> <li>11/28 (土) 樋口あゆ子が贈るベトナムとの友好コンサート (参加者数: 44名)</li> </ul>                                                                                                                                                          | 7月はホール、11月はリハーサル室を利用して、客席とステージの近さを活かし、よりアーティストの躍動感を感じることができる機会を創出できました。  | A        | 音楽事業以外に、芸術を鑑賞する機会や子どもの創造性を育む機会、国際文化交流をする機会を提供しているなど、区民文化センターとしての役割を十分に発揮していると言えます。また、イベント情報等のお知らせに加えて、磯子の魅力についても各種広報媒体(SNS、冊子など)を活用し、多世代に向けた情報発信を行っており、まちの賑わいづくりに貢献していることが評価できます。 | A        | A        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鑑賞から活動まで、多彩で網羅的な企画・事業を実施している。</li> <li>○ 音楽事業、地域活動、イベント等、子どもから高齢者まで幅広い年齢層に積極的に働きかけを行っている。</li> <li>○ 事業提案時の課題を着実に実行しようとしている姿勢が大いに感じられる。</li> <li>○ 区民参加型の事業展開を指向しており、施設の近隣地域だけではなく区全体を対象とした展望が期待できる。</li> <li>○ 「磯子音楽祭」事業は、大変素晴らしい取組であると思う。</li> <li>○ 子どもたちに対する芸術・文化の教育事業については、今後もさらなる取組を期待したい。「ちょこっとカフェ子ども版!!」は、地域による子どもたちの見守りや育成につながる大変良い取組であるので、広めていってほしい。</li> <li>○ 「舞台芸術公演シリーズ」や「いそご文化資源発掘隊」は、当初予定していた回数の実施ができていなかった。「いそご文化資源発掘隊」は、地域に対する理解を深める事業であるので、事業参加者の増加を図っていただきたい。</li> <li>○ 今後の課題として、例えば「音楽や演劇等の感動の源までたどれる事業」や「朗読や静かな映像の活用による内面性に迫る事業」といったような、内容的により実質的な深みを増した事業を目指していただきたい。</li> <li>○ 小・中学生などを対象とした専門的なキャリア教育など、施設が有する舞台美術や音響・照明などの専門性を生かした事業の実施などにも取り組んでみてはどうか。</li> </ul> <p>(次ページあり)</p> |
| 磯子音楽祭                                                                                                                            | 音楽のために区民が集う音楽祭を実施します。                                           | <p>27年度から29年度にかけて年1回(計3回)開催のシリーズ企画 第1回目として、「世界を音楽で巡る」というテーマを掲げ公演を実施しました。(磯子音楽祭事業としては25年度より実施していて、通算では第3回目の開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>12/13 (土) 14時開演 (入場者数: 553名)</li> </ul>                                                                                                                    | 地元で活動する学生や一般団体の集客力で、ほぼ完売に近い販売数となりました。特に当日券は、キャンセル待ちが出るほどの売れ行きとなりました。     | A        |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| ひよこ♪コンサート                                                                                                                        | 未就学児を主な対象にしたファミリーコンサートを行います。                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>6/26 (金) ひよこコンサートvol. 31～お話の国からひよこがやってきた～ (入場者数: 277名)</li> <li>8/21 (金) ひよこコンサートVol. 32～親子で楽しむジャズ&amp;デキシー～ (入場者数: 250名)</li> <li>12/10 (木) ひよこコンサートvol. 33～クリスマス・スペシャル～ (入場者数: 376名)</li> </ul>                                                                            | メールマガジン等を活用したりと、子育て世代に寄り添った広報アプローチを行い、多くの親子が参加できました。                     | A        |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 夏まつり                                                                                                                             | 劇場全館を開放し、文化体験・鑑賞などのイベントを行います。                                   | <p>ロビーでの屋台、ギャラリーでのコンサート等、普段とは全く違った部屋の使い方をすることで、杉田劇場の新たな魅力を発見したりより身近に感じてもらう全館オープナーを実施しました。また、ひよこ♪コンサートvol. 32を同時開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8/21 (金) 10:00～16:00 (入場者数: 延べ2,340名)</li> </ul>                                                                                                  | 同時開催したひよこ♪コンサートへの集客も含め、2,000名を超える来場者となる、大規模なイベントとなりました。                  | A        |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 磯子版芸術文化教育プラットフォーム                                                                                                                | 質の高い芸術文化を鑑賞・体験する機会を提供する事業として、区内小学5年生を対象に演劇等鑑賞公演「杉劇アート体験塾」を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>6/16 (火) 特別編 五大路子&amp;横浜夢座/杉田小学校 (参加者数: 250名)</li> <li>10/27 (火) vol. 1 劇団若獅子 中山安兵衛の青春/さわの里小学校 (参加者数: 118名)</li> <li>1/8 (金) vol. 2 神奈川フィルハーモニー管弦楽団/杉田小学校・梅林小学校 (参加者数: 190名)</li> <li>2/8 (月) vol. 3 清水真弓&amp;B. スローカー/杉田小学校(MDS金管バンド)・地域のトロンボーン愛好家 (参加者数: 88名)</li> </ul>   | 小学5年生を対象とした「杉劇アート体験塾」をスタートし、こどもたちにも好評でした。また、こどもたちの創造性を育む機会を提供することができました。 | A        |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 鑑賞公演                                                                                                                             | 芸術団体や音楽事務所等の連携による質の高い公演を音楽事務所と共同で行います。                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>4/25 (土) 陳臻二胡リサイタル (入場者数: 300名)</li> <li>6/19 (金) B. スローカー&amp;清水真弓トロンボーンジョイントリサイタル (入場者数: 204名)</li> <li>10/4 (日) チェコ・フィル・コレギウム合奏団 (入場者数: 147名)</li> <li>10/17 (土) ギターの女王 マリア・エステルを迎えて 横浜公演2015 (入場者数: 180名)</li> <li>11/25 (水) アナ・ヴィドヴィチ ギターアンサンブル (入場者数: 171名)</li> </ul> | 各公演ともそれぞれ新たなファンが増え、杉田劇場スマイルクラブ会員の宣伝にもつながる事業になりました。                       | A        |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 杉劇リコーダーワークショップ                                                                                                                   | 子どもと大人の組み合わせによるリコーダー合奏団の公演を行います。                                | <p>小学3年生から杉田劇場が名付けた57才以上の「ゴールドエイジ」が一緒に活動するリコーダーアンサンブルとして、今年も区内外の演奏会やイベントに積極的に参加しました。また、ハマロード・サポーターにも登録し、杉田劇場近辺の清掃活動も行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>演奏会練習: 計28回(6月から3月)</li> <li>定期演奏会: 3/26 (土) 15:00～17:00 (参加者数: 46名)</li> </ul>                                                               | 5回目となる定期演奏会では、メンバーそれぞれが宣伝に力を入れ、公演の1週間以上前にチケットが完売御礼となりました。                | A        |                                                                                                                                                                                   |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標             |                                                  | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 自己評価<br>(コメント)                                                                                                                                         | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント) | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------|--------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------------|----------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目標項目           | 目標水準                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                        |          |                |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| フレンドシップパフォーマンス | プロのアーティストと地域が共演する出会いと交流の事業を行います。                 | <p>横浜みなとみらいホールや神奈川県企業との協力で積極的に、文化交流も双方で盛んに行われているベトナムとのフレンドシップコンサートを実施しました。ベトナム建国70周年を記念し、ベトナムの音楽と料理を楽しみながら地域交流を促進しました。ベトナムピアノフェスティバルの実行委員長である樋口あゆ子さんもお迎えできました。</p> <p>・11/28 (土) 樋口あゆ子が贈るベトナムとの友好コンサート (参加者数: 44名)</p>                                                                                                                                                                                    | ベトナムの15歳のピアニストの演奏を通して、磯子の子どもたちや指導者が日本とベトナムの文化交流を行うことができました。また、ベトナム大使館や近郊のベトナム料理店の協力で食文化の交流もあり、コンサートを大いに盛り上げました。                                        | A        |                |          |          | <p>(前ページより)</p> <p>○ 提案書や事業計画書で掲げている事業の方向性はよいが、事業を実施することが目標となってしまう、参加者や利用者の立場に立ったきめ細やかな企画立案が十分に生まれず、集客や施設利用の促進につなげることが思うようにできていなかったり、本来目指すべき目的の達成や期待する効果を得られていないものも散見された。事業目標を実施回数などとするのではなく、そのねらいや期待する効果を明確にし、その達成を目標とするとともに、より具体的な事業結果の検証や新たな課題への対応につなげていたきたい。また、事業やイベントの内容に応じて対象とする参加者等の年齢層を考慮した開催日時を検討するなど、お客様本位の視点に立ってそのニーズを的確に把握し、より多くの参加者や利用者の増加につなげていくよう努めていただきたい。</p> <p>○ 提案書に掲げている「区民主体の運営の実現」に期待していたが、区民との協働に新たな進展があまり見受けられず、協働の意味を取り違えているように感じられた。「杉劇リコーダーズ」や講師の方々などこれまでに築いてきた関係性を大切にしながら、新たな個人・団体・機関とも協力や連携を図るなど、区民にボランティアとして手伝っていただくのみにとどまらず、より多くの区民が気軽に関わりを持ち、主体的に事業に参画していけるような仕組みづくりを進めていくことを期待したい。</p> |
| 専門施設連携         | 横浜美術館や横浜みなとみらいホール等高い専門性を有する文化施設と連携する公演・講座等を行います。 | <p>横浜美術館や横浜みなとみらいホールと連携を図り、横浜美術館こどものアトリエ協力による塚田麻美ギャラリー展・ギャラリートークや、横浜みなとみらいホールが行っていた日越友好事業のベトナムピアノフェスティバルを杉田劇場でフレンドシップコンサート(世界のアーティストと磯子の子どもたちをつなぐ事業)として実施しました。</p> <p>横浜美術館の紹介により横浜美術館の「こどものアトリエ」出身者であり、地元磯子区出身で障がいを持ちながらも活躍中の塚田麻美さんの個展「きよらか」を、杉劇夏まつりと同時開催しました。</p> <p>・8/19 (水) ~ 8/25 (火) 塚田麻美絵画展「テーマ: きよらか」<br/>(来場者数: 510名)</p> <p>・11/28 (土) 樋口あゆ子が贈るベトナムとの友好コンサート (参加者数: 44名)</p>                   | 専門施設との連携により、内外にもPRができ、実りのある事業展開になりました。ギャラリー展は、読売新聞に大きく取り上げられ反響も大きく、ギャラリートークには、東京からも駆けつけてくださるお客様や画家の方たちも多く見受けられました。区民とベトナム大使館の方や日本在住のベトナムの方との交流も生まれました。 | A        |                |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 磯子文化ガイドブック発行   | 磯子区内の文化情報を網羅した小冊子を発行します。                         | <p>磯子区内の文化イベントや団体等の文化情報を集約したガイドブックを作成・発行しました。主に歌声プロジェクトやアート体験塾などの杉田劇場と関わりの深い小学校や、文化資源発掘隊などで訪れた地域の神社・仏閣を紹介しました。<br/>(2016年8月発行 発行部数: 10,000部)</p>                                                                                                                                                                                                                                                          | 杉田小学校と地域の企業が生んだ杉田梅のキャラクター「ウメニー」などの記事も記載し、幅広い世代に手に取っていただきました。                                                                                           | A        |                |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 杉劇おじゃまし隊       | 区民が中心となって結成するアウトリーチチームによる活動を行います。                | 杉田劇場の職員や自主事業である杉劇リコーダーズや杉劇☆歌劇団メンバーが磯子まつりをはじめ商店街のお祭り等に参加し、パフォーマンスで磯子の街を盛り上げました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 以前演奏の依頼をいただいた街の方からお声をかけていただいた他、出張演奏として初めて沖縄の演奏会に参加したりと、活動の広がりを実感しました。                                                                                  | A        |                |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| いそご文化資源発掘隊     | 区内の文化資源を発掘、文化的活用や発信を行います。                        | <p>地域の文化資源を掘り起こし、磯子の特色や魅力を再発見することと、街の魅力を発掘する人材を見つけるために実施しました。(文化資源発掘・まちの人材発掘事業)</p> <p>・10/15 (木) 14:20~16:00 「東京ガス(株) 根岸LNG基地 他見学」<br/>磯子事業会の協力を得て、東京ガス(株) とその関連会社2社を見学しました。<br/>(参加者数: 10名)</p> <p>・3/8 (火) 10:00~12:00 「妙法寺と杉田八幡宮と東漸寺~杉田の三大見所巡り」<br/>杉田地区連合町内会と杉田小学校わくわくカルチャー講師(杉田小学校学校運営協議会委員)と寺院、神社の協力を得て、実施しました。コーディネーター役に街の先生(わくわくカルチャー講師)を迎え、寺社の縁起を檀家、宮司に説明いただき、杉田地区の歴史を学びました。<br/>(参加者数: 9名)</p> | 事業を通して、地域独自の歴史や特色を学び、文化の創造・発信につなげることができました。ただ、調整する先が多く、リサーチに時間がかかり、予定回数(4回)より少ない実施回数(2回)となりました。                                                        | B        |                |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ロビーパフォーマンス     | 月に1回、来館のきっかけづくりを目的とした誰でも参加可能な文化体験を劇場のロビーで行います。   | <p>主に未就学児の親子を対象として、地域ボランティアの「杉劇@助っ人隊」のみなさまに協力していただきながら、月1回ロビーにて、麒麟のキャラクターがピアノを弾いたり、時期にちなんだ歌や絵遊びなどを実施しました。</p> <p>・毎月第3木曜日10:30~10:50 (入場者数: 延べ402名)</p>                                                                                                                                                                                                                                                   | 親子三世代をはじめ幅広い世代が集う機会を創出することができました。                                                                                                                      | A        |                |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                                                                                                               |                                                  | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 自己評価<br>(コメント)                                                                                          | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                                                                                                                                           | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント) |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-----------------|--|
| 目標項目                                                                                                             | 目標水準                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                         |          |                                                                                                                                                                                                                                          |          |          |                 |  |
| 広報宣伝活動                                                                                                           | ホームページの運営やブログ・twitterの更新などを行います。                 | <p>ホームページ、ブログを定期的に更新し、常に新しい情報を閲覧できるように努めました。また、Twitter、FacebookのSNSを積極的に利用し、情報の種別に適した広報媒体を使用することで、情報の露出を多方面に増やしました。</p> <p>その他、ホームページの改修を行う計画を立て、これからのよりよい広報活動に向け準備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブログの更新（実施：35回 / 目標：年25回）</li> <li>・ホームページの定期更新（実施：60回 / 目標：年25回）</li> <li>・Twitter、Facebookによる発信（随時）</li> </ul>                                                                                                                                                                                    | <p>広く情報提供を行いました。情報量が多くなってきたため、杉田劇場にアクセスするブログやホームページのほかに、SNSの利用を積極的に行い、今までに利用のなかった方々にも情報をより広く発信しました。</p> | A        |                                                                                                                                                                                                                                          |          |          |                 |  |
| <p>(2) 地域における文化活動の担い手育成<br/>区民との協働による事業の参加者・団体が、事業への参画から地域文化活動の担い手へと発展していくような仕組みを構築し、地域文化活動の担い手をさらに増やしていきます。</p> |                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                         |          |                                                                                                                                                                                                                                          |          |          | A               |  |
| いそご文化円卓会議                                                                                                        | 区内の文化団体・施設、行政の代表者が集まる会議を開催します。                   | <p>いそご文化円卓会議杉田版として、「杉田@にぎわい会」を9月に開催しました。商店街会長、小・中学校PTA会長、小・中学校長・副校長、小・中学校部活動担当教員、街の有識者、行政の代表者が集まり、商店街と学校の連携事業、歌声プロジェクトの実施や協力について、話し合いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>参加者は地元杉田地区の方が多かったため、5年間で今後は洋光台地区を始め、徐々に区内全域に広がっていくことを目指します。</p>                                      | A        | <p>区民と協働で事業を行うことによって、文化活動の担い手育成はもちろんのこと、参加者目線で事業を展開することができていると評価できます。また、円卓会議（区内の文化団体・施設、行政の代表者が集まる会議）を開催しており、継続性のある担い手づくりや意識改革が期待されます。</p>                                                                                               |          |          |                 |  |
| 杉劇@助っ人隊                                                                                                          | 区民を中心に結成された劇場を支えるサポート組織による活動を行います。               | <p>杉田劇場の自主公演やロビーの飾りつけなどのお手伝いをいただいたほか、夏まつりでは前日準備から加わっていただき、一緒にイベントを盛り上げました。また、助っ人隊メンバーと劇場スタッフによる交流会を5月に開催し、意見交換を通して、両者の意思疎通を図り、メンバーが自主的にやってみたい活動やアイデアなどが持ち上がりました。それを受けて、助っ人隊メンバーにご協力いただいてロビーパフォーマンスを実施しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>公演時や飾りつけ作業時に多くのアイデアをいただいたので、今後は助っ人隊の方によりアイデアや情報を発信してもらえよう劇場づくりをしたいと思います。</p>                         | A        |                                                                                                                                                                                                                                          |          |          |                 |  |
| <p>(3) (区民との協働による) 地域課題への取り組み<br/>文化活動を通じて学校や地域と連携し、放課後のこどもの居場所づくりや商店街の活性化などの地域課題に取り組んでいきます。</p>                 |                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                         |          |                                                                                                                                                                                                                                          |          |          | A               |  |
| ちょこっとカフェこども版!!                                                                                                   | 小学生を対象に地域や学校と連携し放課後の居場所づくり事業を行います。               | <p>小学校低学年～中学年を主な対象とし、放課後の時間に実施しました。地域のフラワーアレンジ教室の先生方と協力し、季節ごとのフラワーアートを体験していただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12/23 (水・祝) 7名参加、1/20 (水) 12名参加、2/24 (水) 23名参加、3/2 (水) 12名参加</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <p>小学生の下校時間に合わせつつ年代の幅を少しずつ広げていき、異世代交流の拠点としていきたいです。</p>                                                  | A        | <p>放課後の時間帯を活用した事業実施により、こどもの居場所づくりや地域住民と子どもの顔つなぎに貢献するとともに空きコマの有効活用にもつながっています。</p> <p>また、子どもたちの歌声を商店街に流す取組は、日頃の成果を発表することで子どもたちの意欲向上にもつながるとともに地域で子どもたちを育てていることを印象付ける事業でもあり、健全育成の推進にも寄与していると言えます。</p> <p>さらなる参加人数や機会の増大に向けて、今後の展望に期待します。</p> |          |          |                 |  |
| 地域活性化事業                                                                                                          | 商店街や学校・企業等と連携し、様々なアイデアと各地域の特色を生かした活性化を行う事業を行います。 | <p>杉田小学校の児童の合唱を通勤・通学時間にプラムロードのBGMとして流す「歌声プロジェクト」事業を、他の小学校にも広げました。</p> <p>また、「横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業」（学校・アーティスト・企業・地域住民・行政などが連携・協働し、こどもたちの創造性を育み、豊かな情操を養う機会を拡大する事業）を受託し、実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌声プロジェクト参加校（4校）<br/>杉田小学校、さわの里小学校、浜小学校、山王台小学校</li> <li>・横浜市芸術文化教育プラットフォーム受託事業（4校）<br/>10/14 (水)、16 (金)、21 (水) 創作ダンス/根岸小学校 (参加者数：96名)<br/>11/30 (月)～12/2 (水) 箏/杉田小学校 (参加者数：110名)<br/>1/13 (水)～1/15 (金) 雅楽/洋光台第二小学校 (参加者数：60名)<br/>1/13 (水)、22 (金)、27 (水) フォーメーションダンス/屏風ヶ浦小学校 (参加者数：90名)</li> </ul> | <p>街の声から、磯子の大人とこどもを結びつける事業が生まれました。また杉田劇場の音響スタッフが録音することにより、より鮮明にこどもたちの歌声を届けられるようになりました。</p>              | A        |                                                                                                                                                                                                                                          |          |          |                 |  |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                                            |                                                                                             | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                          | 自己評価<br>(コメント)                                                                                                                                               | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                                              | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目標項目                                          | 目標水準                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                              |          |                                                                                                                                             |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <b>2 運営について</b>                               |                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                              |          |                                                                                                                                             |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <b>(1) 共同事業体による専門性と地域の力を融合させた運営 【提案書】 P21</b> |                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                              |          |                                                                                                                                             |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 全般統括<br>(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)                   | 施設運営全般を統括する館長を設置するとともに、財団が運営している他施設との連携を図ります。                                               | <p>○劇場スタッフ 館長 (1名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共同事業体の代表として、事業者間の調整やコミュニケーションづくりに努め、各共同事業者の専門性を生かし弾力性のある運営体制を構築しました。</li> <li>横浜美術館、横浜みなとみらいホールとの連携を図り、こどものアトリエ協力による塚田麻美ギャラリー展・ギャラリートークや、横浜みなとみらいホールが行っていた日越友好事業、ベトナムピアノフェスティバルを杉田劇場でフレンドシップコンサートとして実施しました。</li> </ul> | 各事業者の役割を明確にし、適切な施設運営が行えました。また、お客様対応については、縦割りではなく、横断的な対応をとり、お客様にも満足いただけました。また、財団が運営している専門施設との連携により、区民の専門性をさらに追求できる事業や国際的な友好事業を実施することができました。                   | A        | 各事業者はその専門性を生かして施設運営における役割を適切に担っています。しかしながら、施設運営上の課題に対して、共同事業者としての意見集約や検討が十分なされておらず、市との協議・調整において、課題や要望のみの提起にとどまり、解決策の提示や提案等がなされなかったことがありました。 | B        | B        | <ul style="list-style-type: none"> <li>共同事業体として、各事業者がそれぞれの特性を生かした運営を行っている。</li> <li>施設職員の教育がマニュアルに沿って適切になされており、職員によるきめ細かく丁寧な利用者サービスの提供が行われているほか、施設情報の提供・発信についても積極的に取り組んでいる。</li> <li>利用者ニーズの把握については、その結果をより効果的な施設利用の促進や集客につなげていくために、各種アンケートの回収率を高める工夫を怠らなく、お客様に立った的確な分析や検討に努めていただきたい。</li> <li>事業に携わるスタッフが当初予定の6名より少ない人数となっている一方で、人件費が予算を大幅に超過しているなど、適正な人員配置がなされていないことが推測される。また、スタッフに多大な負担が生じており、事業の企画立案や検証、事業者間の調整などが十分に行えていないようなので、その見直しと改善を行い、健全な運営体制を整えていただきたい。</li> <li>今回の業務評価における運営面に関する指定管理者の自己評価について、指定管理者自身による反省点や課題等がほとんど挙げられていないのが、気にかかる。</li> </ul> |
| 事業企画・施設運営・渉外活動<br>(特定非営利活動法人チーム杉劇)            | 事業の企画・運営や利用者対応等の施設運営を行うほか、様々なイベントや会議に参加し、地域交流や渉外活動を行い、地域の力をつなげる役割を果たします。                    | <p>○劇場スタッフ 事業企画スタッフ (4名)、施設運営スタッフ (9名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主事業の企画・運営、市民などからのお問い合わせや利用者へのご案内など施設の事業運営を適切に行いました。</li> <li>磯子まつり、杉田まつり、岡村まつりやいぶきまつりなどの地域のイベントやおまつり、磯子区子育て支援連絡会、NPO連絡会などに積極的に参加したほか、事業会、商店街などへの渉外活動を行いました。</li> </ul>                            | 適切な事業運営を行うことができました。また、地域のイベント等に積極的に参加し、商店街と学校をつなぐ取組など、地域の力をつなげる役割を果たせました。                                                                                    | A        | 今後は、各事業者がその役割を果たすだけでなく、統括事業者が中心となって、施設運営上の課題について、適切に対応いただくことをお願いします。                                                                        |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 舞台技術・設備管理<br>(有限会社 アイコニクス)                    | 舞台設備の管理を行い、安全かつ安心な催物や文化活動のバックアップを行います。また、地域の方を対象としたワークショップの実施など、地域文化活動の担い手となる人材育成を積極的に行います。 | <p>○劇場スタッフ 舞台技術スタッフ (3名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務の基準等に定められた内容に沿って、基準通りの適切な保守点検や修繕対応を行いました。</li> <li>地域の若手による劇団や若手アーティストを支援するために、製作に参加し、協力体制で舞台づくりをしました。(ワークショップ実施(2回)。舞台製作支援(劇団糸、劇団横綱チュチュ、イマージュ&amp;ダンス))</li> </ul>                                            | 舞台・音響・照明各装置において、経年劣化による故障はあったものの、不具合等に関しては早期に対応して安全を確保し、催物を安全に円滑に行うことができました。舞台製作の人材育成についても、製作へ参加することで、それぞれの団体の個性を生かした舞台づくりができました。引き続き、地域の方を対象として積極的に行っていきます。 | A        |                                                                                                                                             |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 建物設備管理<br>(株式会社 ニックスサービス)                     | 施設設備保守点検の実施や日常の不具合対応に加え、施設の状況把握、技術サポート、長寿命化計画作成等を行います。                                      | <p>○劇場スタッフ 設備管理スタッフ (1名・非常駐)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務の基準等に定められた内容に沿って、基準通りの適切な保守点検を行ったほか、チーム杉劇やアイコニクスの各スタッフと協力して、お客様の声や不具合箇所などの情報共有や修繕対応を行いました。</li> <li>設備業者等からの資料等をもとに長期修繕計画を作成したほか、長寿命化や長期修繕対応について、市と協議を行いました。</li> </ul>                                    | 施設の維持管理を適切に行うことができ、不具合等の把握やその修繕対応についても迅速に行うことができました。また、開設から11～15年目の時期で設備・備品の経年劣化に伴う修繕等が必要になることを想定した長寿命化・長期修繕計画の策定や対応ができました。                                  | A        |                                                                                                                                             |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 情報共有                                          | 適切な施設の提供・運営のため、ミーティング等の実施により、共同事業者の情報共有や意思決定を行います。                                          | 適切な施設運営のために、以下の取り組みや会議を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>毎日の朝礼の実施、受付ノートの備え付け、活用</li> <li>情報共有ソフトの導入・活用</li> <li>共同事業者4者による代表者会議(年2回)</li> <li>全職員ミーティング(年2回)、定例ミーティング(月2～3回)、事業ミーティング(月2回)、設備業者ミーティング(月2～3回)、管理ミーティング(随時)</li> </ul>                                    | 共同事業者間やシフト間での綿密な情報共有ができ、お客様対応など施設運営に反映することができました。                                                                                                            | A        |                                                                                                                                             |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                       |                                                                                                     | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 自己評価<br>(コメント)                                                                                  | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                                 | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント) |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-----------------|
| 目標項目                     | 目標水準                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                 |          |                                                                                                                                |          |          |                 |
| (2) 必要な人材配置と職能 【提案書】 P23 |                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                 |          |                                                                                                                                |          |          |                 |
| 人員配置・勤務体制                | 施設の利用状況に応じて効率的なサービスが提供可能な勤務シフトを組み、施設利用や技術的な相談等を受けられる体制を維持します。                                       | 劇場スタッフが3名以上（うち舞台技術スタッフ1名以上を含む）常駐する形を維持しつつ、施設利用の少ないときは技術的な相談業務などに多く対応できるようなシフトにするなど、利用状況に応じてメリハリのあるシフトを組みました。                                                                                                                                                                                                                                                                 | 予約システムに関するサポートや技術的な相談などに積極的に対応できました。また、職員のライフ&ワークバランスを考慮した無理のない運営体制をとることができました。                 | A        | 職員のワークライフバランスも考慮した上で適切な人員配置やシフト体制を取り、利用者への適切なサービス対応をとることができています。また、情報漏えいの防止や利用者のニーズが高い予約システムなど、職員に求められるスキルについても把握し、研修を実施しています。 | A        |          |                 |
| 研修の実施及びサービス意識の向上         | 必要なスキル習得と維持のため必要な資格を取得するとともに、定期的に研修を行います。また、受付マニュアルの整備や研修を行い、一人ひとりが「施設の顔」としての意識をもって利用者に対応できるようにします。 | <p>受付業務効率化のため、受付マニュアルの一部改正を行ったほか、職員のスキルアップや適切なサービス提供のため、以下の研修等を実施しました。甲種防火防災講習会や食品衛生責任者講習会など有資格者を対象とした講習会に該当する職員が参加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス委員会（毎月）</li> <li>・コンプライアンス研修（2回）</li> <li>・予約システム研修（2回）</li> <li>・バリアフリー実習、AED、救命研修（1回）</li> <li>・公共建築物保全のための研修（1回：市主催）</li> <li>・人権研修（2回）</li> <li>・その他、接遇研修、マイナンバー研修、経理研修、文書研修等を実施</li> </ul> | 研修を通じて、職員ひとりひとりが「施設の顔」としての意識をもって利用者に対応できました。引き続き、同様の研修はもちろん、職員からの提案による研修なども実施し、サービス意識を維持していきます。 | A        |                                                                                                                                |          |          |                 |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                                    |                                                           | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 自己評価<br>(コメント)                                                                                   | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                                                               | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント) |
|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-----------------|
| 目標項目                                  | 目標水準                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                  |          |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| <b>(3) 効率的な運用と利用者サービス 【提案書】 P28</b>   |                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                  |          |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| 施設利用の促進                               | 区内の学校と積極的に連携し、子ども・青少年の利用促進活動を行います。また、企業への積極的な営業活動を行います。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用率<br/>全体：72%（平成26年度実績：70%）<br/>ホール：71%（日）、55%（時間帯） リハーサル室：59%（時間帯）<br/>練習室 A:97%、B:96%、C:86%（時間帯） ギャラリー：96%（週）<br/>会議室 A:58%、B:48%、C:61%（時間帯）</li> <li>施設の年間利用者数：89,306名（平成26年度実績：89,004名）</li> <li>公演や講座などの文化事業参加者数：9,544名</li> </ul>                                           | 利用率、利用人数ともに平成26年度と同様の利用実績となりました。                                                                 | A        | 施設予約に関するサポートや高齢者・障がい者への配慮など、利用者の立場にたったサービスの提供を行っているほか、施設情報・公演情報の発信についても積極的に取り組んでいます。<br>引き続き、利用者ニーズを把握し適切なサービスの提供を行っていただくとともに、施設利用の促進と利用率の向上につなげていくことを期待します。 | A        |          |                 |
| 利用者ニーズの把握・反映                          | 利用者懇談会やご意見箱、受付時の応対、公演時アンケートなどを通じ、利用者ニーズを把握します。            | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用打ち合わせや利用当日などの機会に利用者へお声掛けを行うなど、日常的に利用者ニーズの把握に努めました。</li> <li>実施事業ごとにアンケートを行ったほか、助っ人隊員への各活動終了後のヒアリングを実施しました。</li> <li>区内区民利用施設の館長連絡会等に参加し、地域ニーズの把握に努めました。</li> </ul>                                                                                                                 | 利用者懇談会の実施にかえて日常的に利用者からお話を伺うことで、より具体的なニーズを把握することができました。                                           | B        |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| 行政情報等の提供                              | 他施設に関する案内や行政情報（区役所からのお知らせや地域の防犯、防災活動のチラシ等）を配架・掲示します。      | 情報コーナー（机2卓・ラック8台）を設けて、公演情報等の情報収集や配架を行いました。                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 利用者に対し広く情報提供を行うことができました。                                                                         | A        |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| 施設利用予約のサポート                           | 情報コーナーにインターネット端末を導入し、横浜市民利用施設予約システムに対する適切なサポートを行います。      | <ul style="list-style-type: none"> <li>情報コーナーに施設予約用の端末を設置しました。</li> <li>インターネットで予約システムの操作ができない利用者の方には、対面形式でサポートを実施しました。</li> </ul>                                                                                                                                                                                          | 利用予約に関するお問い合わせにスムーズに対応することができました。                                                                | A        |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| ホームページでの情報提供                          | 利用者目線の情報の提供を継続するとともに、要望等による掲載情報の充実を図ります。                  | <p>ホームページ、ブログを定期的に更新し、常に新しい情報を閲覧できるように努めました。また、Twitter、FacebookのSNSを積極的に利用し、情報の種別に適した広報媒体を使用することで、情報の露出を多方面に増やしました。その他、ホームページの改修を行う計画を立て、これからのよりよい広報活動に向け準備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブログの更新（実施：35回 / 目標：年25回）</li> <li>ホームページの定期更新（実施：60回 / 目標：年25回）</li> <li>Twitter、Facebookによる発信（随時）</li> </ul> | 広く情報提供を行いました。情報量が多くなってきたため、杉田劇場にアクセスするブログやホームページのほかに、SNSの利用を積極的に行い、今までに利用のなかった方々にも情報をより広く発信しました。 | A        |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| 利用者に配慮したサービスの提供                       | 子どもからお年寄り、車椅子利用者などの障がいを持つ方々にも利用しやすいようスタッフがきめ細やかなサポートをします。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>担架兼用ベンチ（3台）や車椅子、老眼鏡を常備しました。</li> <li>子どもからお年寄り、車椅子利用者などの障がいを持つ方々が安心して利用ができるよう、職員に対しバリアフリー実習、AED・救急救命研修を実施しました。</li> </ul>                                                                                                                                                            | 高齢者や障害をお持ちの方にもきめ細やかなサポートを提供でき、快くご利用いただけました。                                                      | A        |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| <b>(4) PDCAサイクルの運用 【H27事業報告書】 P12</b> |                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                  |          |                                                                                                                                                              |          |          |                 |
| PDCAサイクルの的確な運用                        | PDCAサイクルを的確に運用し、業務の振り返りを行い、その反映・改善につなげます。                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>日常的なデータを適切に蓄積し整理・分析して、磯子区役所地域振興課とのモニタリングに毎月、報告しました。</li> <li>業務の振り返り(自己評価)を半期ごとに実施しました。</li> <li>事業ごとに反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計・分析を行いデータ化しました。また、その結果を事業運営に反映しました。</li> </ul>                                                                                                      | 事業ごとのアンケート結果や区民の声を十分に把握するとともに、業務の振り返り及びその反映や改善対応を適切に行いました。                                       | A        | 事業ごとに結果分析を行っており、事業運営への反映が積極的になされています。施設運営全体についても、PDCAサイクルの的確な運用により課題等の把握とその改善を進めていただくことを期待します。                                                               | A        |          |                 |



# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                                         |                                                                              | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 自己評価<br>(コメント)                                                                                               | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                                                                                                                      | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント)                                                                                                                                                                  |
|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目標項目                                       | 目標水準                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                              |          |                                                                                                                                                                                                                     |          |          |                                                                                                                                                                                  |
| <b>3 維持管理について</b>                          |                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                              |          |                                                                                                                                                                                                                     |          |          |                                                                                                                                                                                  |
| <b>(1) 施設維持 【提案書】 P30</b>                  |                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                              |          |                                                                                                                                                                                                                     |          |          |                                                                                                                                                                                  |
| 長寿命化対策                                     | 施設や建築設備の現状や課題を随時把握・報告し、資料を作成して施設保全計画の策定・実施に協力します。                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>保守点検などの結果をもとに、不具合リストを作成し小規模なうちの修繕対応に努めたほか、設備業者等からの資料等をもとに長期修繕計画を作成しました。</li> <li>市が実施する、各施設設備の長寿命化対策に関する調査や協議、及び29年度に実施予定のホール天井改修工事に関する調査や協議などへの協力・対応を行いました。</li> </ul>                                                                                                                                                              | 開設から11～15年目の時期で設備・備品の経年劣化に伴う修繕等が必要になることを想定した長寿命化・長期修繕計画の策定や対応が適切にできました。また、市との協議や調整等を円滑に行うことができました。           | A        | 法令等に基づく保守点検や早期の修繕対応については適切に行われています。しかしながら、施設の長寿命化対策については、劣化状況の把握は行っているものの、長期的な修繕計画及びその予算措置などについて、検討が十分なされていない面が見受けられます。今後は、特にエレベーターやエスカレーター、ホール設備等において必要となる消耗部材等の交換や修繕及びその予算措置などについて、市との事前協議や調整を十分行い、対応することをお願いします。 | B        | A        | <ul style="list-style-type: none"> <li>業務の基準に定められた内容に沿って、施設の維持管理を適切に行うことができ、不具合等の把握やその修繕対応についても迅速に行うことができました。また、共同事業体間での連携により、可能な限り自社対応による部品・部材供給を円滑に行い、コスト削減を実現しました。</li> </ul> |
| 施設予防保全                                     | 設備機器保守点検等の適切な実施のほか、施設内の不具合箇所などについて日頃から情報共有や早期対応を行うことによって、環境維持と施設予防保全に取り組めます。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>業務の基準等に定められた内容に沿って、以下のとおり適切な保守点検対応を行ったほか、点検結果や不具合等については、報告書を作成し、共同事業体内で情報共有を行うとともに、市と協議を行いました。</li> <li>また、不具合リストを作成し小規模なうちの修繕対応に努めたほか、消耗頻度の高い修繕部材などについては、在庫の確保や可能な限り自社対応を検討するなど、コストの削減や迅速な対応に努めました。</li> <li>建物・設備巡回点検の実施（毎月1回）</li> <li>各種建築設備・空調設備等保守管理（法定・定期点検の実施）</li> <li>防火管理自主点検（毎日）</li> <li>搬入用ELVのインバーター交換（4月）</li> </ul> | 施設の維持管理を適切に行うことができ、不具合等の把握やその修繕対応についても迅速に行うことができました。また、共同事業体間での連携により、可能な限り自社対応による部品・部材供給を円滑に行い、コスト削減を実現しました。 | A        |                                                                                                                                                                                                                     |          |          |                                                                                                                                                                                  |
| 日常清掃・定期清掃                                  | 利用実態に則した満足度を向上させる清掃を行います。また、清掃時も設備の不具合確認を併せて行い、早期に対応することで修繕範囲の悪化を防ぎます。       | 利用者の声を即日反映させられる様に清掃スタッフと劇場スタッフとの連携を図りました。また、一度修理を依頼された消耗品については在庫を保有するとともに、劇場スタッフによる即時対応が行えるよう取り組みました。                                                                                                                                                                                                                                                                       | 来場者アンケートの「施設の快適さ」で高評価（4.66点/5点満点）をいただくなど、適切な管理を行えました。特に、利用頻度も高く消耗頻度も激しい水廻り・扉・鍵等については、早期対応及びコスト削減を実現できました。    | A        |                                                                                                                                                                                                                     |          |          |                                                                                                                                                                                  |
| <b>(2) 環境への配慮 【H27事業報告書】 P11・【提案書】 P34</b> |                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                              |          |                                                                                                                                                                                                                     |          |          |                                                                                                                                                                                  |
| 環境コストの削減・省エネルギー対策                          | エコロジー活動を推進し、環境コスト削減への意識改革を図り、電気使用量の削減など省エネ活動を行います。                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>職員全員で環境コスト削減・光熱費削減の意識を持ち、使用しない諸室や事務所内のこまめな消灯、着衣の調節・冷暖房の温度調節などに配慮しました。</li> <li>インクカートリッジ里帰りプロジェクトへ引き続き参加しました。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                             | 職員全員で環境コスト削減への取組みを実践した結果、年間電気使用量を26年度に比べ88%まで落す事ができました。                                                      | A        | 執務室などにおける節電やごみ減量化への取り組みのほか、利用者に対しても呼びかけを行い、施設全体のごみの削減や環境維持に適切に対応し、電気使用量の削減などの成果を上げています。                                                                                                                             | A        |          |                                                                                                                                                                                  |
| ごみの削減・資源化                                  | 利用者による持ち帰りの協力と市の分別・資源化を徹底します。また、書類についてはペーパーレス化を促進します。                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市が推進している「ヨコハマ3R夢プラン」に積極的に取り組み、市のごみゼロルート回収を利用した産廃ごみ分別や古紙リサイクル回収、及び事務所内でのコピー紙裏紙使用を徹底しました。</li> <li>ホール・ギャラリーの利用者に、利用打合せ時などにごみの持ち帰りの呼びかけや周知を行いました。</li> </ul>                                                                                                                                                                         | ごみゼロルート回収を毎月利用し、分別・再資源化を徹底しました。また、ホール・ギャラリーの利用者にも呼びかけを行った結果、ごみの持ち帰りが浸透して公演終了後のごみ残りがほとんど無くなりました。              | A        |                                                                                                                                                                                                                     |          |          |                                                                                                                                                                                  |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                                   |                                    | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                                                                                                                                 | 自己評価<br>(コメント)                                                                                                                                                                            | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                                                                                     | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目標項目                                 | 目標水準                               |                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                           |          |                                                                                                                                                                                    |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>4 収支</b>                          |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                           |          |                                                                                                                                                                                    |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>(1) コスト削減と収入向上 【H27事業報告書】 P13</b> |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                           |          |                                                                                                                                                                                    |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| コスト削減                                | 事務費・管理費の削減に努めます。                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>夏季の節電、節水のためにエコカーテンを推進し、事務室の空調の調整や着衣の軽装化などに取り組んだほか、使用しない諸室や事務所内のこまめな消灯など光熱水費の削減を図りました。</li> <li>事務室内で使用する備品や消耗品に関しては、リサイクルできるものは購入を見送るなど、経年劣化で必要なものだけに抑制しました。</li> <li>設備について予防保全の考え方をもとに不具合リストを作成し、小規模な修繕で費用を抑える努力を重ねました。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>電気使用量が大幅に削減され、経常的なコスト削減努力と相まって、大きな黒字になりました。</li> <li>不具合等の把握やその修繕対応を迅速に行うことができたほか、共同事業体間での連携により、可能な限り自社対応による部品・部材供給を円滑に行い、コスト削減を実現しました。</li> </ul> | A        | 光熱水費や事務費削減のほか、修繕費用についても安全性を十分考慮した上でその抑制に取り組んでいます。利用料金収入については、引き続き、利用促進活動や広報宣伝活動などと併せて、収入向上に向けたさらなる取組を期待します。なお、今後、施設の経年劣化に伴う修繕などの設備費用の増大も懸念されるため、複数年度や長期的な観点からも収支管理を行っていただく必要があります。 | A        | B        | <ul style="list-style-type: none"> <li>コストの削減を高く意識し、事務費や管理費の削減につなげている。</li> <li>外部資金の導入について、地域や企業からの協賛金の獲得に努めている。</li> <li>利用料金収入については明確な数値目標があるので、それを達成する必要がある。</li> <li>自主事業におけるチケット収入が予算に対し大幅なマイナスとなっている点など、事業計画の目標設定がやや甘いように感じられる。文化振興を目的として、当初から収支のバランスをとることが難しい事業もあると思われるが、将来的な展望や目標をしっかりと定め、それに向けた集客や収支を見越した企画立案を行うとともに、その改善に向けた努力を行っていく必要がある。</li> <li>人件費や自主事業費など予算に対し大幅な超過となっている支出内容については、事業の達成状況やその妥当性、人員配置や運営体制の健全性などの課題に密接に関わる事項であるので、超過した理由を明らかにするとともに、その改善に努めていただきたい。</li> </ul> |
| 収入向上                                 | 学校や企業への営業を行い施設利用促進及び利用料収入の増加を図ります。 | 施設利用促進のために、磯子事業会及び区内小・中学校長会等を通じて依頼を行いました。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>27年度利用料収入実績：20,443千円（収入目標：20,500千円 達成率：99.7%）</li> </ul>                                                                                                                                | 利用料金収入だけを見ると、達成率99.7%で、わずかに達成できませんでしたが、施設利用について広報を積極的に行い問い合わせや新規利用者も増えました。コスト削減や事業収支の好転により、収支バランスは黒字になりました。                                                                               | A        |                                                                                                                                                                                    |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>(2) 外部資金導入 【H27事業報告書】 P13</b>     |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                           |          |                                                                                                                                                                                    |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 協賛金の獲得                               | 地域や企業からの協賛金等の獲得に努めます。              | <ul style="list-style-type: none"> <li>27年度協賛金等実績：延べ26社（目標：10社以上）</li> <li>杉田劇場夏まつり（物品協賛：11社）</li> <li>磯子音楽祭（物品協賛：8社、広告料収入：7社、180,000円）</li> </ul>                                                                                                                          | 目標を上回る協賛を得られ、日頃からの地域との連携や理解を得られていると実感できました。引き続き、磯子事業会や商店街等との連携をさらに深めて、今後もご支援いただけるような協力体制を強化していきます。                                                                                        | A        | 地域と連携した事業展開を積極的に行い、事業活動を通じて、地域などからの幅広い支援や協賛の獲得に努めています。また、行政などの助成についても情報収集に努め、積極的に助成金等の獲得・活用を図っています。                                                                                | A        |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 助成金・補助金の活用                           | 申請可能な助成金・補助金を積極的に活用し質の高い事業を実施します。  | 一般財団法人地域創造から平成27-29年度地域の文化芸術活動助成事業「杉劇にぎわいアートプロジェクト」として、助成金877,000円を獲得し、アウトリーチや学校連携などの地域づくり事業に活用しました。                                                                                                                                                                        | 助成金申請が認められ、3年間の継続事業として位置づけることができました。今後、新たな連携先を開拓し、事業を広げ、助成金額の増額申請も検討していきます。                                                                                                               | A        |                                                                                                                                                                                    |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

# 平成27年度横浜市磯子区民文化センター指定管理者業務評価表

| 目標                                         |                                                                                          | 具体的な取組事業・業務                                                                                                                                                           | 自己評価<br>(コメント)                                                                                  | 自己<br>評価 | 行政評価<br>(コメント)                                                                                                            | 行政<br>評価 | 外部<br>評価 | 評価委員会<br>(コメント)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目標項目                                       | 目標水準                                                                                     |                                                                                                                                                                       |                                                                                                 |          |                                                                                                                           |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>5 その他</b>                               |                                                                                          |                                                                                                                                                                       |                                                                                                 |          |                                                                                                                           |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>(1) 危機管理対策 【提案書】 P31 【H27事業報告書】 P11</b> |                                                                                          |                                                                                                                                                                       |                                                                                                 |          |                                                                                                                           |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 危機管理対応                                     | 施設利用団体との打ち合わせを通じて、避難ルートを確認するなど、有事の際の体制づくりを行います。また、危機管理マニュアルを作成するとともに、防火防災訓練や救急救命研修を行います。 | 施設利用団体との打ち合わせ時に緊急時対応の避難ルートの確認や声掛けを行いました。また、危機管理のために防災管理自主検査表を作成し、毎日点検確認し、防火防災訓練(2回)や救急救命研修(1回)を行いました。                                                                 | 施設利用団体に緊急時の対応等について確認いただき、団体内の周知や危機管理の備えを十分に促すことができました。また、訓練等を通じて職員の危機管理意識も高めることができました。          | A        | 日頃から防災意識を持ち、日々の点検や防火防災訓練を適切に行っています。複合商業施設の管理組合や他の事業者との防火防災体制に関する協力体制の構築についても、公共施設の管理者としての立場から、利用者などの安全性を考慮して積極的に取り組んでいます。 | A        | A        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 危機管理対策や個人情報の保護、コンプライアンス対応について、大きなトラブルも発生しておらず、適切に対応している。</li> <li>○ 危機管理マニュアルに基づいて防火防災訓練や救急救命研修、緊急時の避難ルートの確認なども行われている。</li> <li>○ 駅前複合商業施設内という立地条件や利便性、建物の構造などの特性を考慮し、訓練の精度を高めるとともに、防災管理の徹底や他の事業者との協力体制の構築に引き続き努めていただきたい。</li> <li>○ 施設利用者は、緊急時の施設側の対応などについて「何も知らない」というのが実情であるので、利用者との打ち合わせ等の機会を通じて、緊急時の対応の確認や説明を十分に行うほか、利用内容や状況に応じた対応について協議を行うなど、安全面に対する配慮をきめ細かく行っていただきたい。</li> </ul> |
| 区や近隣施設との連携                                 | 磯子区の防災計画へ協力し、市・区の要請に応じた協力体制を構築します。また、帰宅困難者受入れ等の際は、区や駅、近隣施設と連携を密にはかります。                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 磯子区の防災計画へ協力し、市・区の要請に応じた協力体制を構築しました。</li> <li>・ 近隣施設のテナント会を中心に区の関係部署の参加を得て、煙体験、消火器、AED等の実体験を含む防火防災訓練を行いました。(12月開催)</li> </ul> | 磯子消防署との連携を強くし、近隣施設・企業等とも災害時対応について連携や対応内容を確認することができました。                                          | A        |                                                                                                                           |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>(2) コンプライアンスの取組 【提案書】 P33</b>           |                                                                                          |                                                                                                                                                                       |                                                                                                 |          |                                                                                                                           |          |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 個人情報の保護・管理                                 | 個人情報管理台帳を作成するなど、徹底した個人情報管理を行います。また、定期的に個人情報保護研修を実施します。                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チェックシートを作成し、日常的に管理状況の確認を行いました。</li> <li>・ 個人情報管理台帳を作成し、徹底した個人情報管理を行いました。また、定期的に個人情報保護研修(コンプライアンス研修)を実施しました。</li> </ul>       | 職員一人一人に対し、コンプライアンス情報の提供や研修等を繰り返し行うことにより人的ミスを未然に防ぐ環境を保持し、個人情報管理台帳などの適切な情報管理や漏えい事故の発生を防ぐことができました。 | A        | 個人情報保護などについて、適切に取り組んでおり、個人情報漏えい等の事故の発生を未然に防いでいます。                                                                         | A        |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>総合評価</b>                                |                                                                                          | <b>良</b>                                                                                                                                                              |                                                                                                 |          | <b>良</b>                                                                                                                  |          | <b>良</b> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |